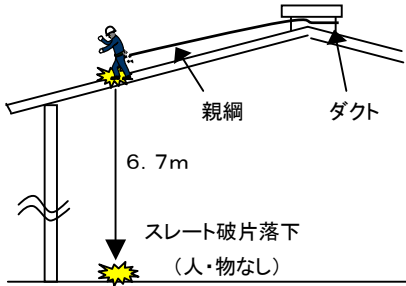


元町工場内スレート屋根踏抜きヒヤリと再発防止のお願い(協力会ルールの一部変更)

1. 重大ヒヤリ内容

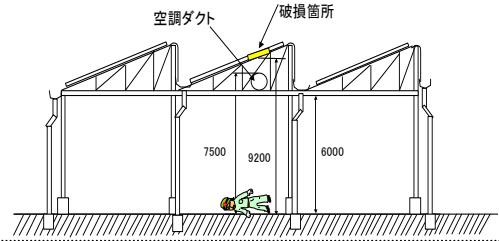
09.10.30 雨漏れ修理中、敷板から外れた部位に足を置いて、スレート屋根を破り梁で止まった



類似災害(三好工場)

08.7.22 天窗の開閉を定期的に点検する作業中にスレート屋根を破り 9メートル下へ転落

重傷:上腕・手首・腰椎・骨盤・肋骨他骨折、血気胸



2. 昨年の三好工場災害時の反省と横展内容

請負者としての反省……豊田労基署から会長宛にRAの支援体制の充実を要請された

- 1) リスクアセスメントを行う際に発注者と情報交換(議事録)が十分行われていない
- 2) リスクアセスメント(対策)を正しく行われていない(定期点検=経験あり、危険に対する感性低下)

会員会社へ
会長からの通達

実施事項 - 1

◎朝礼・昼礼(作業開始前)に次のことを確認しあう
「当日のハイリスク作業の確認」と「KYM結果の確認」

- ① 作業指示書・KYM実施記録
- ② 「**管理部署とのリスクに対する打合せ議事録等**」

実施事項 - 2

作業の「リスクアセスメントの進め方」を開発し全会員に周知徹底していく

工事責任者教育、作業責任者教育のカリキュラムも新リスクアセスメント(09.2月~)

3. 再発防止の再徹底

追加のお願い
(仕入先作業要領にも追加する)

全会員へ再度徹底を図るため

5段階 TBM活動の展開を推奨します
(ツールボックスミーティング)

危険有害情報の共有化の徹底

- 工事責任者・・・RAの実施と作責者への指導と意見を聞く
- 作業責任者・・・RAの確認と作業者一人ひとりへのルール順守指導
- 作業者・・・ルール順守の宣言

RAと環境の変化に対する対応

工事責任者、作業責任者の連携を強化し現場の変化があった場合の対処の仕方(作業中断、報告)を決めておく

- (5段階目のTBM)発注者への要望事項を出し合う
- 工事責任者を通じ発注者に申し出る(協力会事務局、安推部でも受け付けます)

■TBMのポイント

- ・短時間で手際よく、簡潔に行う
- ・リスクアセスメントシートを活用する
- ・変化点を確認する
- ・全員で話し合う

